

氷ノ山 1510m (神大千本杉ヒュッテ泊)

テント場設営、雪洞、ビーコン/ゾンデ、滑落停止訓練実施

<参加メンバー> 9人(うち受講生4人)

<天候> 山中は両日とも小雪

<コースタイム>

(3月19日)

07:35 宝塚駅 車2台分乗で出発

10:35 奈良尾駐車場出発

11:50 氷ノ山東尾根登山口到着

13:45 東尾根避難小屋到着

16:15 神大千本杉ヒュッテ到着

(テント場設営訓練 WC 設営 暴風ブロック設営 炊事場設営)

夕食(寄せ鍋 ラーメン 高野豆腐) 交流会

(3月20日)

04:30 起床 朝食(雑炊 副食ソーセージ)

06:30 氷ノ山山頂へ出発(ホワイトアウトに近い状態)

07:15 氷ノ山山頂避難小屋到着休憩後下山

07:50 神大千本杉ヒュッテ到着

08:30~10:00 簡易雪洞設営、ビーコン&ゾンデ操作訓練

11:00 急斜面で滑落停止訓練

13:00 東尾根避難小屋到着

14:30 奈良尾駐車場到着

<修了山行の概要>

今回は冬山セミナーの総仕上げです。

座学(2021/12/18と1/15)と実技(I 2021/12/25 中山連山縦走路)

(II 1/22 芦屋ロックガーデン周辺)(III 2/5 比良山系堂満岳)と続いたセミナーは今回の氷ノ山修了山行で最終となった。

スキー場は営業終了しているが、山腹は雪に覆われていた。

今回の受講生の課題は、

- ① 雪山でのテント場の設営(風向き確認とテント場水平ならし、土間掘り下げ)
- ② ビパーク対応としての雪洞設営(スノーマウント方式)
- ③ ビーコン&ゾンデ操作法
- ④ 滑落停止訓練 でした。

【受講生: 内田】



1. 19日 10:35 駐車場から出発



2. ゲレンデ脇を1時間15分歩き東尾根登山口に到着 2m近くの積雪か



3. 急な雪道を2時間近くかけて尾根にある避難小屋につく



4. 尾根は所々雪庇が発達し、危険な箇所も



5. ヒュッテは事前に神大職員の方が雪掘をされていたが、それでも難儀して出入りする



6. 小屋から離れたところでテント場設営(水平確保と土間)の練習。暴風ブロックを作って目隠しとし、トイレの穴を掘削してトイレを作った。



7. 翌朝 06:30 山頂目指して出発
次第にホワイトアウトのようになる



8. 山頂にて
避難小屋の右の夏道山腹は一部雪崩れていた



9. ヒュッテに戻りスノーマウント方式で簡易雪洞を設営(ザックを積み重ね、その上にドーム状に雪をかぶせて圧雪する。雪の下からザックを掘り出し、空洞になっている中を削ってかまくら状にする)



10.ビーコンで埋没者を探査する操作方法の実技の後、ゾンデ棒の使い方を学ぶ



11.ゾンデ棒で雪崩に巻き込まれ、埋没した人を探り、人に当たった時の感触を得る。(この場合はスノーマウント内の人物)



12.急斜面での滑落停止訓練を繰り返し学ぶ。
(・反転方式 ・労山方式 ・頭から落下した場合)